

「情報システム教育に有効な事例整備に関する研究会」と情報システム学への発展に関する講演と討議のご案内

(第4回新情報システム学体系調査研究委員会の開催)

2011年4月1日

新情報システム学体系調査研究委員会

委員長 伊藤重隆

副委員長 金田重郎

大震災・大津波により多くの方が犠牲となりました。この場を借りお悔やみ申し上げます。同時に被災者の方が一刻も早く普通の生活に戻れる様に祈念いたします。

3月19日(土)に予定した講演と討議は震災の影響により中止し延期を検討して参りました。震災日より1ヶ月を経過する下記日程で実施することにしますので皆様、奮ってご参加ください。

記

日時 2011年4月16日(土) 13時30分～16時30分

会場 青山学院大学青山キャンパス総研ビル 10階第18会議室

地図はこちら：

<http://www.aoyama.ac.jp/other/access/aoyama.html>

<http://www.aoyama.ac.jp/other/map/aoyama.html>

題目 「情報システム教育に有効な事例の整備に関する研究会」と情報システム学への発展

講師 株式会社コンピュータ教育工学研究所 代表取締役 江島 夏実氏

講演概要

情報システム教育には「よい事例」が欠かせない。分野を問わず、教育に携わった人間なら誰しもそう感じるのはなぜか? 「よい事例」は、人間のどういう力をどのように養うのか? そのようなことをあらためて考えてみることも、情報システム学の体系化を帰納的に考える一つの糸口になる。今回は、そのような観点から、「情報システム教育に有効な事例の整備に関する研究会」としての活動成果を情報システム学へと発展させるための道筋について述べる。

準備のため、参加ご希望の方は、事前にご連絡をお願いします。

伊藤<shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp>又は、金田<skaneda@mail.doshisha.ac.jp>

メールアドレスの■は@に置き換えてください。

以上